2010年度決算説明資料

2011年　4月

三菱重工業株式会社

三菱重工
この星に、たしかな未来を

＜目次＞

Ⅰ．2010年度決算実績

・2010年度決算実績 サマリー 4
・2010年度決算実績 セグメント別 5
・税引前利益増減要因 6
・経常利益・特別損益 7
・決算実績 セグメント別
〈船舶・海洋〉 8
〈原動機〉 9
〈機械・鉄構〉 10
〈航空・宇宙〉 11
〈汎用機・特殊車両〉 12
〈その他〉 13
・貸借対照表 14
・キャッシュ・フロー，有利子負債 15

Ⅱ．2011年度業績見通し

・業績見通し サマリー 17
・業績見通し セグメント別 18

参考資料

・補足資料(1) 19
・補足資料(2) 20
・補足資料(3) 21

三菱重工
この星に、たしかな未来を

Ⅰ．2010年度決算実績

2010年度決算実績 サマリー

（単位：億円）

	'09年度	'10年度	増減
受注高	24,762	29,954	+5,191
売上高	29,408	29,037	△ 371
営業利益	656	1,012	+355
経常利益	240	681	+441
特別損益	41	△ 286	△ 327
税金等調整前当期純利益	281	394	+113
当期純利益	141	301	+159

受注高　⇒対前年度　＋5,191億円増加（ 24,762億円 → 29,954億円 ）
大型案件を受注した航空・宇宙部門、機械・鉄構部門をはじめ、需要の回復傾向が見られる汎用機・特殊車両部門、冷熱部門など全ての部門で前年度を上回った。

売上高　⇒対前年度　△371億円減少（ 29,408億円 → 29,037億円 ）
引渡船が増加した船舶・海洋部門や汎用機・特殊車両部門、冷熱部門で増加したものの、原動機部門、機械・鉄構部門が減少し、前年度を下回った。

純利益　⇒対前年度　＋159億円増加（ 141億円 → 301億円 ）
円高の進行が減益要因となったが、全社的な採算改善活動に加え、中量産品事業の売上増加等により、前年度から増益となった。

2010年度決算実績 セグメント別

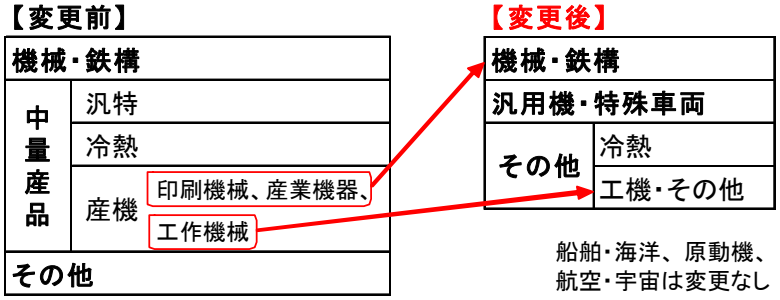
（単位：億円）

		受注		売上		営業利益	
		'09年度	'10年度	'09年度	'10年度	'09年度	'10年度
船舶・海洋		1,508	1,732	2,306	3,024	145	18
原動機		9,822	10,228	10,661	9,969	826	830
機械・鉄構 ※		4,043	4,926	6,257	5,575	30	270
航空・宇宙		4,355	7,081	5,002	4,722	△ 64	△ 34
汎用機・特殊車両 ※		2,910	3,441	2,868	3,430	△ 232	△ 166
その他 ※	冷熱	1,384	1,591	1,374	1,581	△ 99	△ 23
	工機・その他	1,134	1,288	1,468	1,246	51	116
		2,518	2,880	2,843	2,827	△ 48	93
消去または共通		△ 397	△ 336	△ 532	△ 512	–	–
合計		24,762	29,954	29,408	29,037	656	1,012

※【報告セグメントの変更について】

・「セグメント情報等の開示に関する会計基準」の適用及び、当社組織の再編に伴い'10年度業績より報告セグメントを右図の通り変更する。

・表中に表示している'09年度実績及び本資料8～13ページのグラフ中に記載している'09年度の実績は、変更後のセグメントに合わせて組替えたもの。



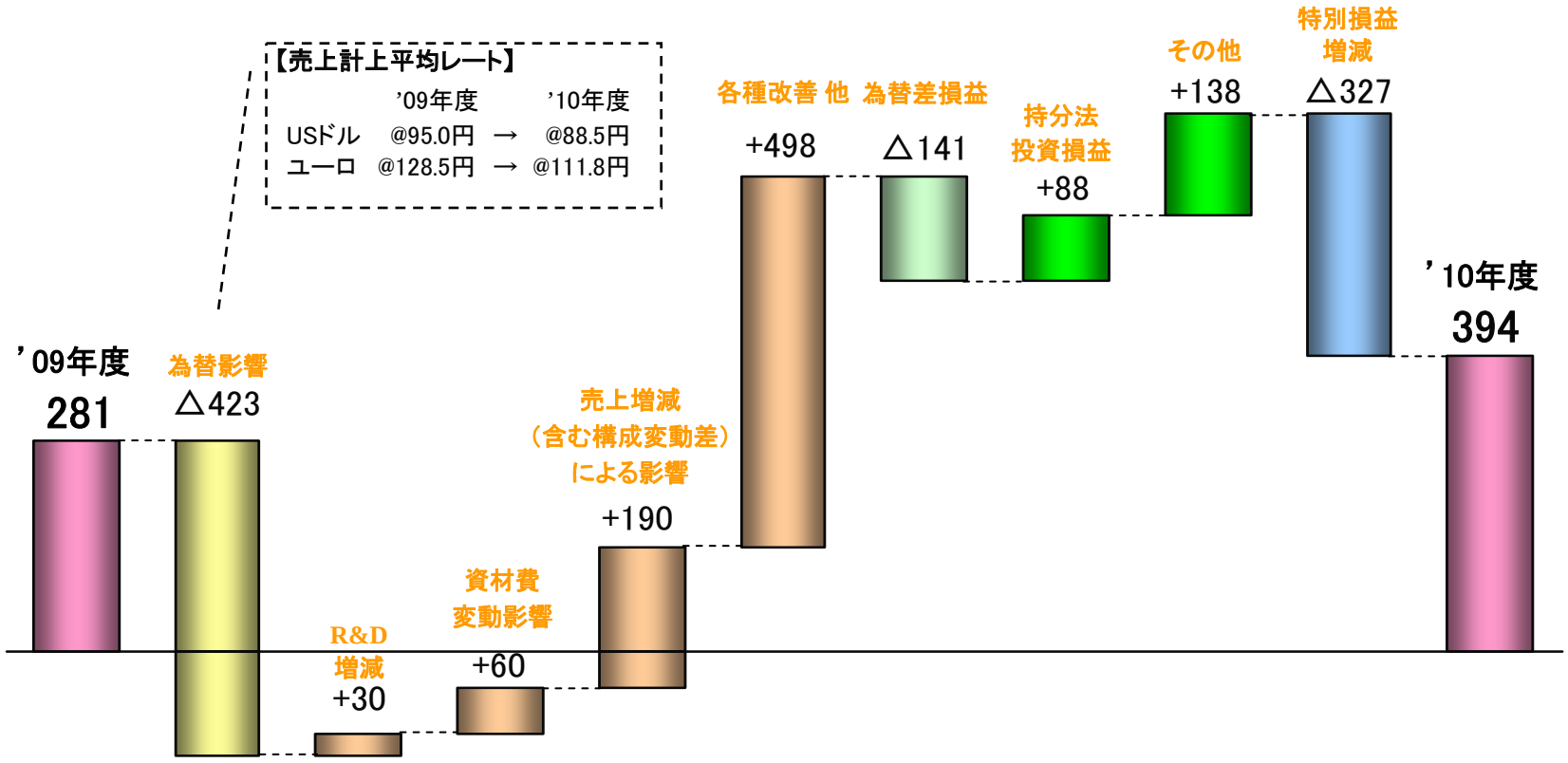
税引前利益増減要因

対前年度 ＋113億円増加（ 281億円 → 394億円 ）

営業利益の変動要因 (+355)　営業外損益 (+85)　特別損益 (△327)

【売上計上平均レート】

	'09年度		'10年度
USドル	@95.0円	→	@88.5円
ユーロ	@128.5円	→	@111.8円



経常利益・特別損益

・経常利益　（対前年度 ＋441億円（240億円→681億円））

（単位：億円）

		'09年度	'10年度	増減
営業利益		656	1,012	＋355
	為替差損益	△ 4	△ 145	△ 141
	金融収支	△ 156	△ 149	＋7
	持分法投資損益	△ 20	68	＋88
	その他	△ 234	△ 104	＋130
営業外損益		△ 416	△ 331	＋85
経常利益		240	681	＋441

・特別損益　（対前年度 △327億円（41億円→△286億円））

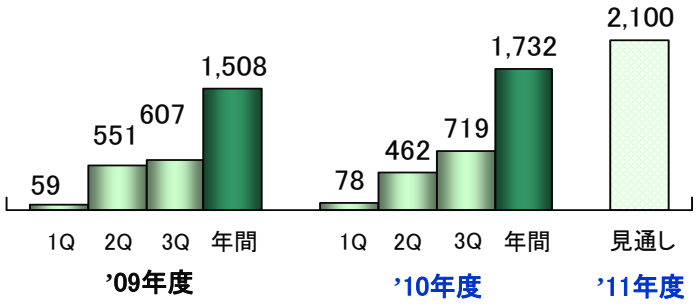
（単位：億円）

		'09年度	'10年度	増減
	・固定資産売却益	100	108	＋7
	・投資有価証券売却益	50	49	△ 0
	・退職給付制度改定益	49	－	△ 49
特別利益		201	158	△ 42
	・事業構造改善費用	△ 159	△ 226	△ 67
	・東日本大震災による損失	－	△ 102	△ 102
	・投資有価証券評価損	－	△ 95	△ 95
	・資産除去債務	－	△ 20	△ 20
特別損失		△ 159	△ 444	△ 284
特別損益		41	△ 286	△ 327

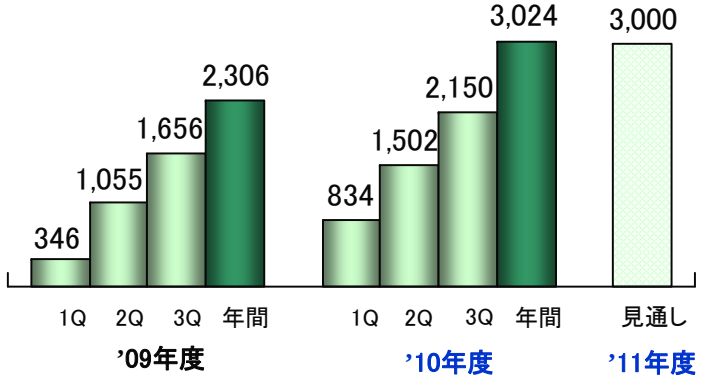
〈船舶・海洋〉

（億円・各期の数値は累計）

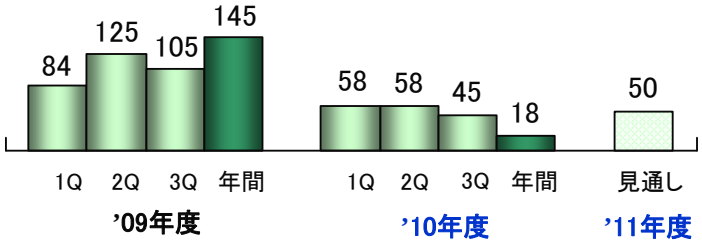
受注



売上



営業利益



受注 ：対前年度 ＋223億円の増加

・高付加価値船を中心に受注活動を展開した結果、資源探査船2隻、LPG船3隻、LNG船1隻 等合計17隻を受注した。

【受注隻数】
'09年度： 13隻（1Q: 0隻, 2Q: 6隻, 3Q: 0隻, 4Q: 7隻）
'10年度： 17隻（1Q: 0隻, 2Q: 4隻, 3Q: 3隻, 4Q: 10隻）

【契約残隻数】 53隻
（自動車運搬船11隻, 巡視船9隻, コンテナ船5隻, LPG船5隻 他）

売上/損益 ：対前年度 +717億円/△127億円の増収減益

・当期はコンテナ船11隻、LPG船3隻、自動車運搬船4隻 等合計23隻を引き渡した。

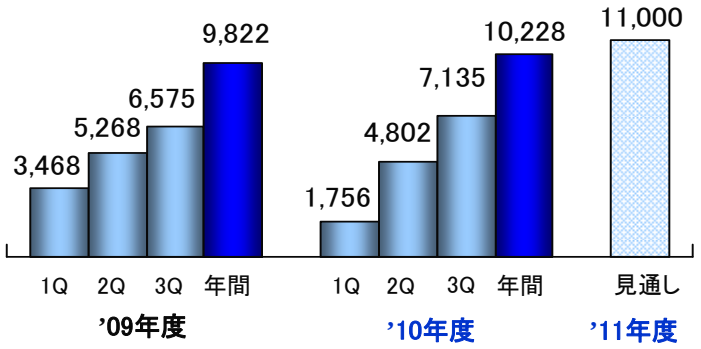
【引渡隻数】
'09年度 ： 20隻（1Q: 3隻, 2Q: 4隻, 3Q: 5隻, 4Q: 8隻）
'10年度 ： 23隻（1Q: 8隻, 2Q: 6隻, 3Q: 3隻, 4Q: 6隻）

・損益は、円高の進行、受注工事損失引当額の見直しによる減額があったものの、売上増加に加え、実質的な採算改善は進んでいる。

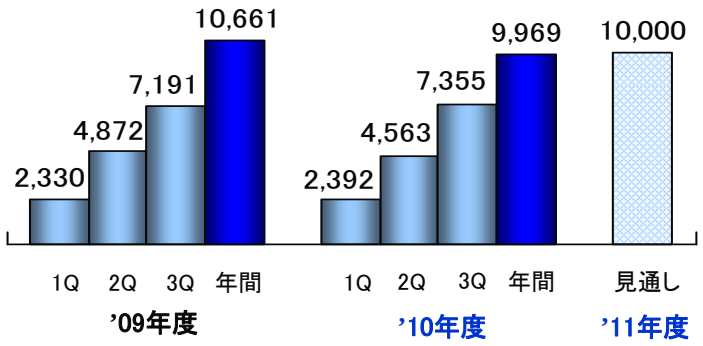
〈原動機〉

（億円・各期の数値は累計）

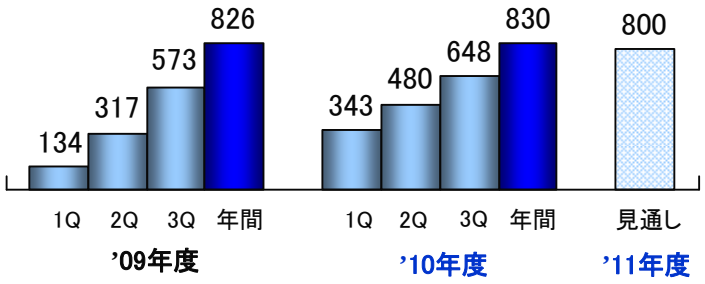
受注



売上



営業利益



受注 ：対前年度 +405億円の増加

・国内外で複数の火力発電プラントを受注したほか、既納プラントの改良・改造・修理工事が堅調に推移した結果、前年度を上回った。

・国内、アジアを中心に火力発電プラントの引合が活発化してきており、これらの商談に積極的に対応している。

【ガスタービン受注台数】
'09年度： 9台（地域内訳：北米2台，国内6台，その他1台）
'10年度：18台（地域内訳：アジア11台，国内6台，その他1台）

【ガスタービン契約残台数（単独）】
'09年度：1Q: 70台，2Q: 67台，3Q: 53台，4Q: 50台
'10年度：1Q: 48台，2Q: 48台，3Q: 46台，4Q: 51台

売上/損益 ：対前年度 △691億円/+4億円の減収増益

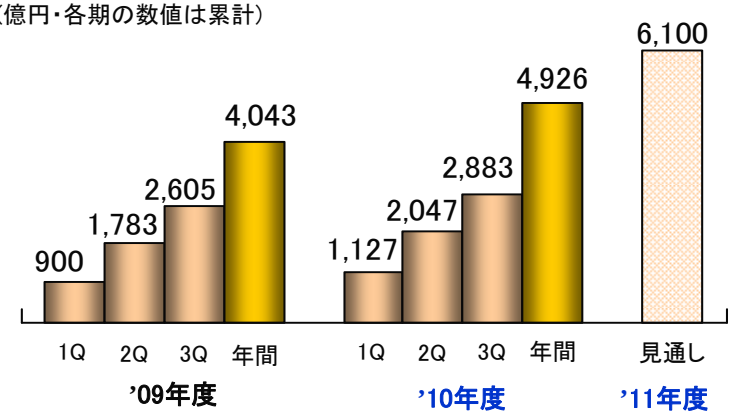
・売上は、火力発電プラントや風車が減少したため、前年度を下回った。

・損益は、円高の影響を受けたものの、アフターサービスの拡販等により、前年度を上回った。

〈機械・鉄構〉

（億円・各期の数値は累計）

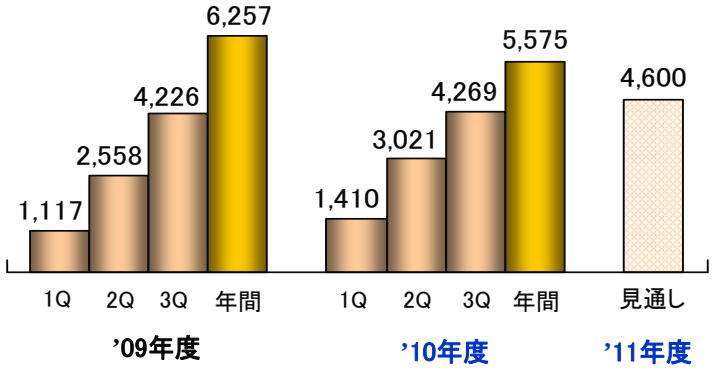
受注



受注 ：対前年度 +883億円の増加

・海外向けの大規模肥料プラントや交通システムなど大型案件の受注により、前年度を上回った。

売上

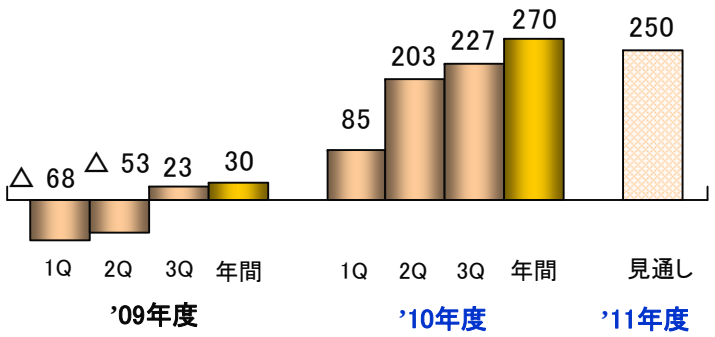


売上/損益 ：対前年度 △682億円/+240億円の減収増益

・売上は、製鉄機械や交通システムが減少したことにより、前年度を下回った。

・損益は、海外のプラント工事の採算改善や事業の再構築が進んだこと等により、前年度から大幅に増益になった。

営業利益



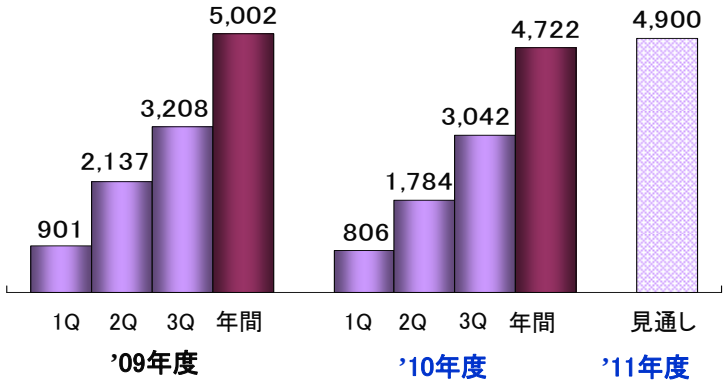
〈航空・宇宙〉

（億円・各期の数値は累計）

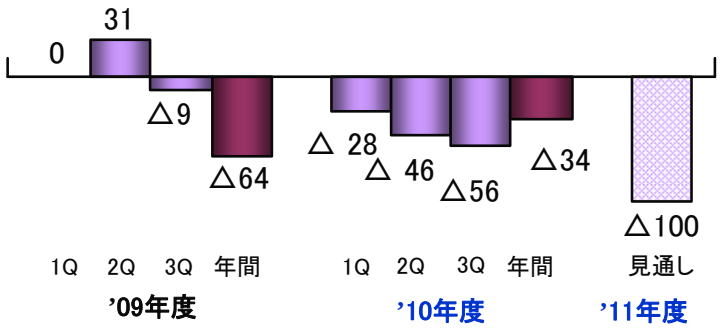
受注



売上



営業利益



受注 ：対前年度 +2,726億円の増加

・大型案件の受注計上のあった民間航空機の増加に加え、防衛関係も増加し、前年度を大幅に上回った。

売上/損益 ：対前年度 △280億円/+30億円の減収増益

・売上は、民間機関係、防衛関係、宇宙関係とも前年度を下回った。

【B777 引渡機数】
’09年度：82機（1Q: 21機，2Q: 21機，3Q: 19機，4Q: 21機）
’10年度：63機（1Q: 16機，2Q: 16機，3Q: 14機，4Q: 17機）

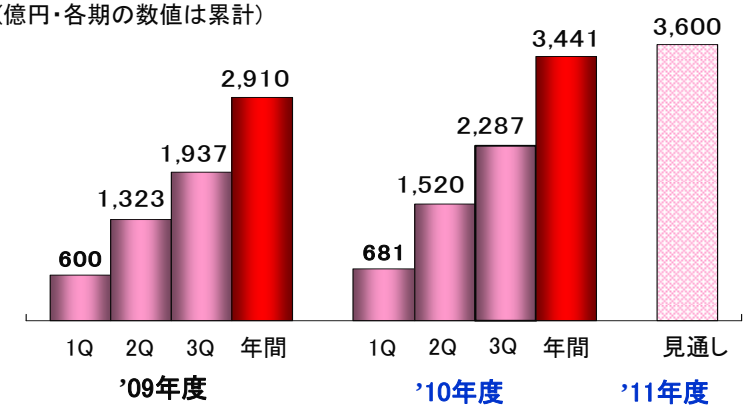
【B787 引渡機数】
’09年度：15機（1Q: 1機，2Q: 4機，3Q: 4機，4Q: 6機）
’10年度：17機（1Q: 4機，2Q: 4機，3Q: 3機，4Q: 6機）

・損益は、為替が円高で推移したものの、民間機関係の採算改善等により、前年度から赤字幅が縮小した。

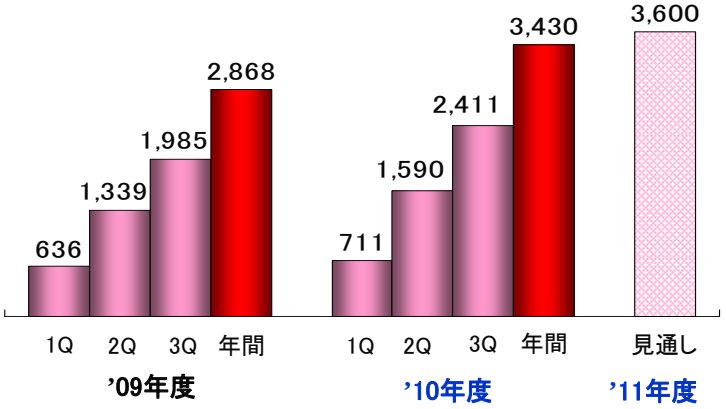
〈汎用機・特殊車両〉

（億円・各期の数値は累計）

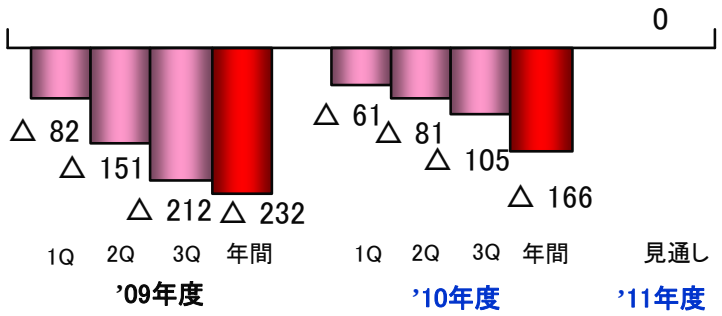
受注



売上



営業利益



受注/売上 ：対前年度 +530億円/+562億円の増加

・建設機械メーカー向け小型エンジンが増加した他、北米、新興国向けフォークリフト、国内、欧州の自動車メーカー向けターボチャージャ等が回復しつつあり、前年度を上回った。

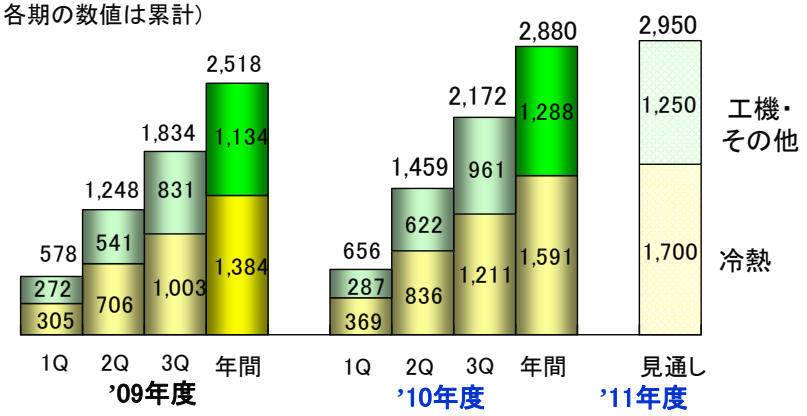
損益 ：対前年度 +66億円の増益

・円高の影響を受けたものの、エンジン、フォークリフト、ターボチャージャ等の売上増加及び採算改善の進捗等により、前年度から赤字幅が縮小した。

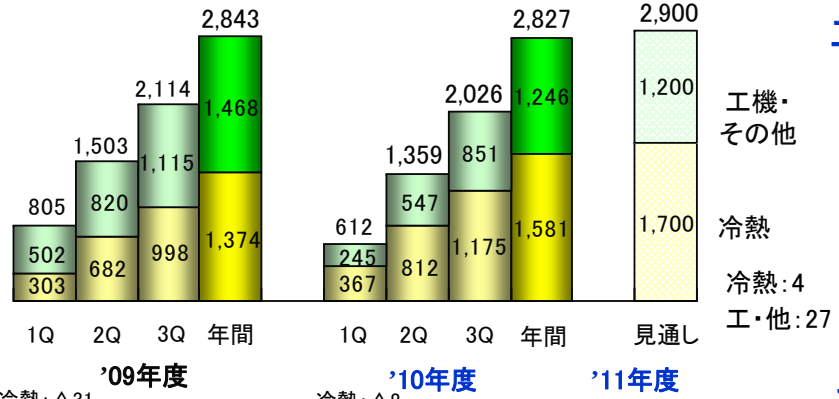
〈その他〉

（億円・各期の数値は累計）

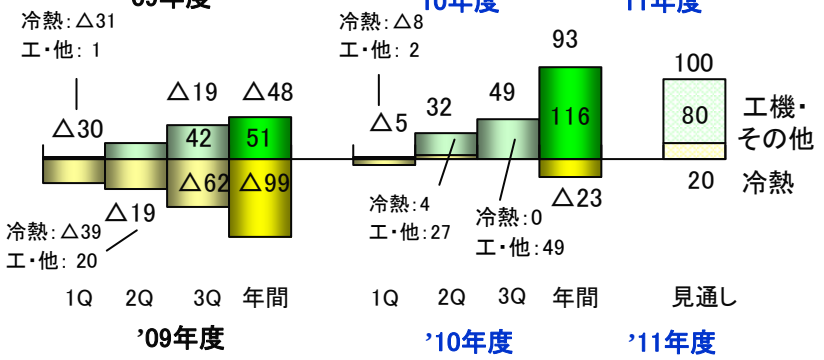
受注



売上



営業利益



冷熱

受注/売上：カーエアコン、ルームエアコン、パッケージエアコンいずれも増加し、前年度を上回った。

損益：売上増加に加え、採算改善の進捗等により、前年度から赤字幅が縮小した。

工機

受注/売上：自動車向け及び建設機械向けの歯車機械等の受注が増加した。

損益：採算改善の進捗等により、黒字化した。

その他

・不動産・建設
・情報・通信サービス

貸借対照表

（単位：億円）

	'09年度末 ('10.3.31)	'10年度末 ('11.3.31)	増減
資産の部			
売上債権	9,482	8,526	△955
たな卸資産	12,400	11,162	△1,238
その他流動資産	6,384	6,067	△316
流動資産計	28,266	25,756	△2,510
固定資産計	14,361	14,133	△228
資産合計	42,628	39,890	△2,738
負債の部			
買入債務	6,465	6,191	△274
前受金	3,890	3,302	△587
その他流動負債	5,202	5,846	＋644
流動負債計	15,557	15,340	△217
固定負債計	13,782	11,422	△2,360
負債合計	29,340	26,763	△2,577
純資産の部			
株主資本	12,647	12,792	＋145
評価・換算差額等	133	△171	△305
その他（少数株主持分他）	507	506	△1
純資産合計	13,287	13,126	△160
負債及び純資産合計	42,628	39,890	△2,738

キャッシュ・フロー，有利子負債

2010年度の概要

・営業キャッシュ・フローは、売上債権については、入金条件の改善、債権回収の促進、債権流動化等に、たな卸資産については、生産計画のきめ細かな管理による工程短縮、在庫圧縮等に取り組んだ結果、前年度から 2,198億円増加し、＋3,378億円 となった。

・投資キャッシュ・フローは、設備投資の内容・時期の精査により、434億円支出が減少し、△1,372億円となった。

・この結果、フリー・キャッシュ・フローは 前年度から2,632億円増加し、＋2,005億円となった。

キャッシュ・フロー

（単位：億円）

	'09年度	'10年度	増減
営業CF	1,179	3,378	+2,198
投資CF	△ 1,807	△ 1,372	+434
フリーCF	△ 627	2,005	+2,632
財務CF	△ 1,052	△ 1,697	△ 645

有利子負債

（単位：億円）

	'09年度末 ('10.3.31)	'10年度末 ('11.3.31)	増減
有利子負債	14,953	13,256	△ 1,696

三菱重工
この星に、たしかな未来を

Ⅱ. 2011年度業績見通し

本資料のうち、業績見通し等に記載されている将来の数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、リスクや不確実性を含んでおります。従いまして、これらの業績見通しのみに依拠して投資判断を下すことはお控え下さいますようお願いいたします。実際の業績は様々な重要な要素により、これら業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おき下さい。実際の業績に影響を与える重要な要素には、当社の事業領域をとりまく経済情勢、対米ドルをはじめとする円の為替レート、日本の株式相場などが含まれます。

業績見通し サマリー

（単位：億円）

	’10年度（実績）	’11年度（見通し）
受　　注　　高	29,954	30,000
売　　上　　高	29,037	28,500
営　業　利　益	1,012	1,100
経　常　利　益	681	700
当 期 純 利 益	301	350

◇未確定外貨に係る為替レートは1ドル=@¥85、1ユーロ=@¥120の前提
（未確定 52億ドル、6億ユーロ）

業績見通し セグメント別

（単位：億円）

	受　注		売　上		営業利益	
	'10年度	'11年度見通し	'10年度	'11年度見通し	'10年度	'11年度見通し
船舶・海洋	1,732	2,100	3,024	3,000	18	50
原動機	10,228	11,000	9,969	10,000	830	800
機械・鉄構	4,926	6,100	5,575	4,600	270	250
航空・宇宙	7,081	4,700	4,722	4,900	△ 34	△ 100
汎用機・特殊車両	3,441	3,600	3,430	3,600	△ 166	0
冷熱	1,591	1,700	1,581	1,700	△ 23	20
工機・その他	1,288	1,250	1,246	1,200	116	80
その他	2,880	2,950	2,827	2,900	93	100
消去または共通	△ 336	△ 450	△ 512	△ 500	–	–
合計	29,954	30,000	29,037	28,500	1,012	1,100

補足資料(1)

1. 研究開発費

（単位：億円）

年度	'06年度	'07年度	'08年度	'09年度	'10年度	'11年度見通し
研究開発費	1,063	1,079	1,013	1,292	1,232	1,300

2. 減価償却費・設備投資

（単位：億円）

年度	'06年度	'07年度	'08年度	'09年度	'10年度	'11年度見通し
減価償却費	1,067	1,292	1,538	1,404	1,344	1,300
設備投資	1,759	1,914	1,966	1,771	1,266	1,300

3. 為替レート

（¥/US$）

年度	'06年度		'07年度		'08年度		'09年度		'10年度	
	(中間)	(年度)	(中間)	(年度)	(2Q)	(年度)	(2Q)	(年度)	(2Q)	(年度)
売上計上平均レート	113.7	114.9	116.9	114.6	107.9	103.2	97.6	95.0	91.9	88.5
(参考)期末日レート	117.9	118.1	115.4	100.2	103.6	98.2	90.2	93.0	83.8	83.2

補足資料(2)

4. 人員

（単位：人）

年度	'06年度	'07年度	'08年度	'09年度	'10年度
(連結) 船舶・海洋	5,285	5,196	5,035	4,969	4,767
原動機	15,070	15,978	17,296	18,633	19,412
機械・鉄構	12,197	11,490	11,177	10,855	10,324
航空・宇宙	8,211	8,724	9,231	9,679	9,942
汎用機・特殊車両	7,113	7,442	8,519	7,780	9,000
その他	15,064	15,273	16,158	15,753	15,371
合計	62,940	64,103	67,416	67,669	68,816
(単独) 合計	32,552	33,089	33,614	34,139	33,031

5. 海外地域別売上高

（単位：億円）

年度	'06年度	'07年度	'08年度	'09年度	'10年度
(連結) 北米	3,718 (25%)	4,358 (28%)	4,140 (25%)	3,601 (24%)	3,474 (25%)
中南米	1,237 (9%)	2,229 (14%)	2,261 (14%)	1,847 (13%)	2,008 (14%)
アジア	4,374 (30%)	4,522 (29%)	4,391 (27%)	3,907 (26%)	3,737 (26%)
中東	2,578 (18%)	1,688 (11%)	2,300 (14%)	1,707 (12%)	1,026 (7%)
欧州	2,374 (16%)	2,588 (16%)	2,962 (18%)	2,233 (15%)	2,170 (15%)
アフリカ	189 (1%)	90 (1%)	215 (1%)	1,387 (9%)	1,692 (12%)
大洋州	154 (1%)	134 (1%)	250 (1%)	101 (1%)	121 (1%)
合計	14,626 (100%)	15,611 (100%)	16,522 (100%)	14,786 (100%)	14,231 (100%)

補足資料(3)

6. 所在地別セグメント情報

（単位：億円）

		'06年度	'07年度	'08年度	'09年度	'10年度
日本	売上高	28,405	29,169	31,206	27,665	26,521
	営業利益	954	1,215	912	688	965
北米	売上高	2,236	2,978	2,973	2,254	2,269
	営業利益	60	82	66	△ 31	11
アジア	売上高	743	1,057	1,203	936	1,232
	営業利益	4	13	24	9	18
欧州	売上高	1,283	1,661	1,669	1,084	1,158
	営業利益	32	44	28	△ 53	△ 14
その他	売上高	339	522	391	288	276
	営業利益	36	3	27	42	31
消去または共通	売上高	△ 2,323	△ 3,358	△ 3,687	△ 2,820	△ 2,421
	営業利益	–	–	–	–	–
合計	売上高	30,685	32,030	33,756	29,408	29,037
	営業利益	1,089	1,360	1,058	656	1,012